

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	東北大学	整理番号	H - 3
拠点のプログラム名称	流動ダイナミクス国際研究教育拠点		
中核となる専攻等名	流体科学研究所		
事業推進担当者	(リダー) 圓山 重直 外19名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>ナノスケールからメガスケールの広範な時空間にわたる流動現象の基礎学理を捉え、独創的な流動機能を創造し、応用展開に発展させる研究を通して、高い実用展開能力と国際性を兼ね備えた人材を育成し、流動ダイナミクス研究の世界的中核拠点を構築する。環境科学研究科環境科学専攻と工学研究科航空宇宙工学専攻が、流動研究の国際展開を行っている流体科学研究所と密接に連携して、研究教育拠点グループを形成し、国際研究プロジェクトを実施する。国際相互リエゾンオフィス等の国際拠点を活用した「国際相互インターンシップ」・「相互ダブルディグリー制度」・「出る杭伸ばす教育」などにより、国際的研究推進ができる人材教育を行う。複数の著名研究者を招聘し研究教育の場を提供する「国際サマースクール」の開設などにより、流動ダイナミクスの国際拠点形成を行う。さらに、実学主義を実践した実用化研究に重点を置いた研究者育成も強力に推進する。本プログラム事業終了後には、「流動ダイナミクス国際研究教育コア(仮称)」を本学で設置予定の国際高等研究教育機構等の中に設置して、本学の理念である「門戸開放主義」を実践した国際的研究者育成を推進する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>これまでの優れた実績に立脚し、流動現象を横断的な視点に選んで流動ダイナミクスの世界的な拠点構築を目指す点に特色があり、新しい応用を考える研究などを活発に推進している。人材育成に関しても、優れた計画を推進中で、国際的にも重要な拠点となることが期待される。</p>			